



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日

上場会社名 株式会社ユニテッドアローズ 上場取引所 東
 コード番号 7606 URL <http://www.united-arrows.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員CEO(氏名) 松崎 善則
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員CFO(氏名) 中澤 健夫 TEL 03-5785-6325
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	112,988	13.3	8,035	38.1	8,771	37.9	5,063	19.0
2024年3月期第3四半期	99,704	3.8	5,817	△8.9	6,359	△5.5	4,253	△2.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 5,049百万円(20.9%) 2024年3月期第3四半期 4,174百万円(△0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	183.44	—
2024年3月期第3四半期	152.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	70,911	38,582	54.4	1,397.50
2024年3月期	60,204	35,030	58.2	1,269.38

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 38,582百万円 2024年3月期 35,030百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	38.00	55.00
2025年3月期	—	17.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	38.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,960	12.4	7,700	14.2	8,320	11.1	4,530	△7.1	164.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) CHROME HEARTS JP合同会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	30,213,676株	2024年3月期	30,213,676株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,605,286株	2024年3月期	2,617,586株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	27,603,259株	2024年3月期3Q	27,864,731株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として緩やかに回復傾向にあるものの、急激な為替変動や物価上昇による消費者マインドの低下懸念等、先行き不透明な状況が続いています。衣料品小売業界は、円安や原材料高、人件費上昇圧力や労働力不足のほか、記録的な残暑や暖冬など厳しい事業環境となった一方、外出機会増加によるファッション需要の拡大やインバウンド消費の増加などにより底堅く推移しています。

このような状況の下、当社は2033年3月期を最終年度とする長期ビジョン「美しい会社ユナイテッドアローズ、真善美を追求し続けることでサステナブルな社会の実現に貢献し、お客様に愛され続ける高付加価値提供グループになる」とともに、その達成を目指して2026年3月期を最終年度とする中期経営計画「感動提供 お客様と深く広く繋がる」を策定し、3つの戦略を推進しています。

2025年3月期は「新しい価値提供を実現する」を経営方針に掲げ、3つの戦略により長期ビジョンと中期経営計画の実現を目指しています。

1つ目のUA CREATIVITY戦略では、既存事業の成長拡大、ブランド力の強化、(株)コーエンの再成長に向けて取り組んでいます。

既存事業の成長拡大では、積極的な在庫政策に加えて、外出機会の増加をとらえオンオフ兼用の中軽衣料やビジネス衣料の品ぞろえを拡充したほか、残暑、暖冬といった気候変動を想定した適切なマーチャンダイジングが奏功し、小売+ネット通販既存店売上高(単体)は前年同期比112.2%と伸長しました。商品クオリティの向上を伴う販売単価の引き上げにより、既存店客単価を同101.8%と伸ばしつつ、既存店買上客数も同110.3%と大きく伸長するなど、各種指標も良好に推移しています。マーケット別でも、トレンドマーケット、ミッド・トレンドマーケットそれぞれの特性に応じた価格政策により、両マーケットとも売上高は前年同期から二桁成長となりました。

売上総利益率については、晩夏、暖冬でも安定的な需要がある中軽衣料や服飾雑貨の厚みをつけて定価販売を強化したこと等により、前年同期を上回りました。

ブランド力の強化については、企業イメージの刷新を目指したプロモーションに加えて、「ユナイテッドアローズ」での創業35周年記念企画や「グリーンレーベル リラクシング」でのテレビCMなど各主力ブランドでも販売促進活動を積極化し、新規顧客の獲得と既存顧客のロイヤルティ向上を図っています。

(株)コーエンは、マーチャンダイジングの修正やプロモーション等が奏功し、売上高は回復傾向となっています。

2つ目のUA MULTI戦略では、業容拡大に向けた事業開発やグローバル展開の拡大によって、当社の価値提供の領域を広げ、お客様層を拡大させることを目指しています。

新たなお客様層の拡大やテイスト軸の課題解決に向けて、アパレル領域では新ブランドの展開を着実に進めています。若年層に向けたウィメンズブランドの「ATTISESSION(アティセッション)」、自立した女性に向けた「conte(コンテ)」の実店舗を出店し、お客様層を広げています。加えて、韓国のバッグブランド「OSOI(オンイ)」の国内独占販売権の取得や、シューシャインサービスを営む株式会社BOOT BLACK JAPANの全株式の取得も実施するなど、価値提供の拡大に向けた新たな取り組みも始動しました。

グローバル展開の拡大に向けて、2024年12月に中国最大のECプラットフォーム「Tモール(天猫)」に旗艦店をオープン、2025年1月には中国大陸初の直営店を出店し、当社ブランドの認知向上を加速させます。

3つ目のUA DIGITAL戦略では、OMO(*1)の推進とサプライチェーンの最適化を軸に取り組んでいます。

OMOの推進では、販売スタッフによるスタイリングのSNS投稿や商品紹介のライブ配信など、販売活動のデジタル化を継続するとともに、新会員制度を通じてお客様との接点を増やしています。積極的な在庫調達も奏功し、特にネット通販サイトでの機会ロスが低減され、ネット通販既存店売上高(単体)は前年同期比117.9%と大きく伸長しました。また、2024年10月に続き、2025年1月にも自社ECアプリのアップデートを実施しました。店頭での買い物をより便利にする機能の実装に加えて、一人ひとりの嗜好に合わせた情報やコンテンツがホーム画面に表示されるようになることで、お客様の買い物体験価値を一層高めます。

サプライチェーンの最適化では、次期商品管理基幹システムの開発と商品調達のデジタル化に向けたプロジェクト

トを継続して進行しています。

(※1) OMO： Online Merges with Offlineの略。オンラインとオフラインの融合を指す。

出退店については、トレンドマーケットで6店舗の出店、ミッド・トレンドマーケットで4店舗の出店、アウトレットで1店舗の出店、1店舗の退店を実施した結果、当第3四半期連結累計期間末の小売店舗数は204店舗、アウトレットを含む総店舗数は231店舗となりました。

連結子会社の状況については、株式会社コーエン（決算月：1月）、海外子会社の台湾聯合艾諾股份有限公司（決算月：1月）ともに増収となりました。出退店については、株式会社コーエンは5店舗の出店、2店舗の退店により当第3四半期連結累計期間末の店舗数は74店舗、台湾聯合艾諾股份有限公司は1店舗の出店により当第3四半期連結累計期間末の店舗数は10店舗となっています。

以上により、グループ全体での新規出店数は17店舗、退店数は3店舗、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は315店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比13.3%増の112,988百万円となりました。売上総利益は前年同期比13.9%増の59,906百万円となり、売上総利益率は前年同期差0.3ポイント増の53.0%となりました。販売費及び一般管理費は、賃上げ等に伴う人件費の増、売上増加に伴う変動費の増などにより、前年同期比10.9%増の51,871百万円となったものの、売上高構成比は前年同期差1.0ポイント減の45.9%に抑制されました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は8,035百万円（前年同期比38.1%増）、経常利益は8,771百万円（前年同期比37.9%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は5,063百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比較して8,369百万円(20.7%)増加の48,741百万円となりました。これは、現金及び預金が401百万円、商品が3,943百万円、未収入金が4,122百万円、それぞれ増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して2,337百万円(11.8%)増加の22,169百万円となりました。これは、店舗の出店などにより有形固定資産が965百万円、基幹システム刷新に向けた準備などにより無形固定資産が1,987百万円それぞれ増加した一方、Frankster USA, LLCに対するCHROME HEARTS JP合同会社の持分譲渡が完了したことなどにより投資その他の資産のその他が1,317百万円減少したこと、及び繰延税金資産が153百万円、減少したことなどによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比較して7,379百万円(35.1%)増加の28,376百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が918百万円、短期借入金が2,856百万円、未払法人税等が1,566百万円、一年内に履行が予定されている資産除去債務が479百万円、それぞれ増加した一方、賞与引当金が248百万円、減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して225百万円(5.4%)減少の3,951百万円となりました。これは、流動負債への組替えにより、資産除去債務が294百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して3,552百万円(10.1%)増加の38,582百万円となりました。これは、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により5,063百万円増加した一方、配当金の支払により1,525百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想につきまして、2024年11月7日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,493	6,894
受取手形及び売掛金	117	102
商品	21,175	25,118
貯蔵品	510	539
未収入金	11,164	15,287
関係会社短期貸付金	-	5
その他	910	794
流動資産合計	40,372	48,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,504	4,072
機械及び装置(純額)	563	492
土地	569	569
建設仮勘定	10	145
その他(純額)	366	699
有形固定資産合計	5,014	5,980
無形固定資産		
その他	3,209	5,196
無形固定資産合計	3,209	5,196
投資その他の資産		
関係会社株式	-	94
関係会社長期貸付金	-	45
差入保証金	6,739	7,455
繰延税金資産	2,127	1,974
その他	2,743	1,425
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	11,607	10,992
固定資産合計	19,831	22,169
資産合計	60,204	70,911
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,590	11,508
電子記録債務	1,342	2,161
短期借入金	202	3,058
未払金	4,348	5,199
未払法人税等	702	2,268
賞与引当金	1,123	875
役員賞与引当金	23	36
株式給付引当金	2	-
資産除去債務	32	512
その他	2,628	2,756
流動負債合計	20,997	28,376
固定負債		
資産除去債務	4,112	3,817
株式給付引当金	40	79
その他	24	54
固定負債合計	4,177	3,951
負債合計	25,174	32,328

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,030	3,030
資本剰余金	4,538	4,538
利益剰余金	34,837	38,375
自己株式	△7,069	△7,040
株主資本合計	35,336	38,903
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△306	△320
その他の包括利益累計額合計	△306	△320
純資産合計	35,030	38,582
負債純資産合計	60,204	70,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	99,704	112,988
売上原価	47,125	53,082
売上総利益	52,578	59,906
販売費及び一般管理費	46,761	51,871
営業利益	5,817	8,035
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	87	20
仕入割引	8	-
受取賃貸料	9	9
受取手数料	3	-
持分法による投資利益	415	472
移転補償金	-	194
その他	89	104
営業外収益合計	615	803
営業外費用		
支払利息	6	9
賃貸費用	9	10
和解金	27	-
その他	30	46
営業外費用合計	73	66
経常利益	6,359	8,771
特別利益		
固定資産売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産除却損	56	240
減損損失	98	318
関係会社出資金売却損	-	379
その他	16	-
特別損失合計	171	938
税金等調整前四半期純利益	6,188	7,833
法人税、住民税及び事業税	815	2,615
法人税等調整額	1,119	153
法人税等合計	1,934	2,769
四半期純利益	4,253	5,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,253	5,063

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	4,253	5,063
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△79	△14
その他の包括利益合計	△79	△14
四半期包括利益	4,174	5,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,174	5,049
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,188	7,833
減価償却費	648	932
無形固定資産償却費	332	356
長期前払費用償却額	510	561
減損損失	98	318
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,378	△248
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	0
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	6	9
移転補償金	-	△194
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,592	△2,962
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,193	△3,968
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	64	53
仕入債務の増減額 (△は減少)	934	1,735
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	292	773
持分法による投資損益 (△は益)	△415	△472
関係会社出資金売却損	-	379
その他	77	27
小計	2,558	5,147
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△6	△9
移転補償金の受取額	-	194
法人税等の支払額	△1,641	△982
営業活動によるキャッシュ・フロー	911	4,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△880	△1,932
資産除去債務の履行による支出	△243	△37
無形固定資産の取得による支出	△1,366	△2,261
長期前払費用の取得による支出	△321	△248
差入保証金の差入による支出	△55	△762
差入保証金の回収による収入	320	45
関係会社株式の取得による支出	-	△70
関係会社短期貸付金の純増減額 (△は増加)	-	△5
関係会社長期貸付金の貸付による支出	-	△45
その他	0	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,545	△5,317
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△306	2,856
自己株式の取得による支出	△2,000	△0
配当金の支払額	△1,433	△1,493
その他	△4	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,744	1,361
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,458	395
現金及び現金同等物の期首残高	8,562	6,486
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,104	6,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。